

會社は物價騰貴により一全蘇聯者の半數に對し平均八分六厘の賃金値上と會社購買組合にて取扱中の物品價段を現在より値上せず」を發表したる處探炭夫廣末某は豫て企圖し居りた待遇の改善より低率なる爲全總九聯福岡地方協議會馬場幸八等と連絡を取り同志糾合に奔走しそエストを敢行せんとしたるに因る

- 1、賃金の三割増上
- 2、事故無賞與を皆勤賞與に變更
- 3、各種組合議員選舉制度改善
- 4、坑所内及衛生設備を改善すること
- 5、借家料支給
- 6、犠牲者を出さざること

十八過

法
人
世
論
會
社
團
出
張
月

相聞

十一	備薄輕些	卒日	同上	二月二十日
武	備薄輕些	卒日	卽昧十二年二月十武日	
八	謂治喪禮	葬	全縣武鄉關禮式謂歸會	
六	葬	員	員	
五	備	三	三	○
四	資	本	金	資百兩金
三	奉	○	賈	賈
二	喪	○	賈	百兩金
一	祭	○	賈	百兩金